

ご意見への回答

令和7年11月26日
図書館長

【件名】

貸出されていない資料について

【ご意見】

令和7年11月6日 福島市

県立図書館ホームページの「貸出の多い資料」を見ると、ほとんどが小説や軽い「読物」かと思われます。「貸出の多い資料」を図書館の蔵書管理システムで出せるなら、「一度も貸出されていない資料」がどれだけあるのか分析してほしい。また、過去1年～2年に購入した全ての本を対象に一度も貸出されていない本や書庫で眠っている資料が購入した全体の何%になるのかおしえてほしい。

【回答】

福島県立図書館へのご要望をありがとうございます。

当館では、県民の皆様の調べものに役立つ資料を多く収集しています。そのため、いつ来館されても調べることができるように、辞典類等は館内利用のみとし、貸出ししておりません。福島に関する資料についても、2冊以上入手できなかったものは将来にわたり保存し、利用していただくために、館内閲覧のみとして貸出ししておりません。そのため、貸出件数が0件であっても、「貸出の多い資料」よりも利用が多いと思われる資料もあります。

また、当館では市町村図書館からのリクエストとして、市町村での購入が難しい専門書や全集等も購入しております。市町村図書館では一人しか利用がない資料でも、福島県全域では複数の利用が見込まれるため、購入しています。たとえ、今すぐ利用されるというわけではなくても、将来にわたり利用される方がいるだろう、役立つことがあるだろうとの考えから収集しています。

なお、手に取りやすい資料、話題の資料などは、市町村図書館で購入することが多いため、市町村の資料をご利用いただく場合があります。

このように、資料は貸出の多寡のみならず、必要性を総合的に判断して購入していること、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、新しい資料につきましては、ホームページの「新着一覧」でご確認いただけますので、ご活用ください。

(担当 : 資料情報サービス部長 電話 024-535-3218)

※ 回答内容は、回答日現在の状況に基づくものです。